

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-1

ユビキタス医療の革新的成果で神奈川・横浜を医療の最先端へ!

「かながわレギュラトリーサイエンスセンター」を实用化への推進拠点に

平成26年度「医療ICTシンポジウム」開催

医薬品医療機器総合機構理事、オウル大学副学長、情報通信研究機構理事が基調講演!!

- 横浜国立大学は、先端情報通信技術を駆使した医療イノベーションの研究を進め、神奈川県からの受託事業で「**かながわ医療機器レギュラトリーサイエンスセンター**」で实用化を推進。
- 幅広い分野の第一線の研究者による先端の研究開発・実用の動向の講演、人材育成パネル討論、最新の研究の展示、実用をめざすデモンストレーションを実施します。
- 研究者や技術者、産業・ビジネス界、自治体や海外関係機関など幅広い関係者が参集します。
- 京浜臨海部ライフイノベーション国際戦略特区を背景に医療、経済のイニシアティブをにぎる研究、シンポジウムとして注目・期待を集めているものです。

■【シンポジウム開催の趣旨】

- ・高齢化が進行する我が国において、国民の健康を守ることが喫緊の課題であり、革新的な情報通信技術（ICT=Information and Communications Technology）を医療や保健の基盤として確立していくことが必要です。
- ・2025年の社会に向けたイノベーション25戦略や新成長戦略においても重視され、横浜国立大では「**かながわ医療機器レギュラトリーサイエンスセンター**」を拠点として未来社会イノベーションを目指します。
- ・ICTイノベーションと医療や保健とを結合して将来の社会の安全・安心を確保するため、最新の研究開発や事業の動向を把握し、幅広く関係者が情報を交換し、国内外の連携を強めていくシンポジウムです。

■【シンポジウムの概要】

- ◆日 時：平成27年3月4日(水) 10:00~17:30
- ◆場 所：パシフィコ横浜 会議センター5階（横浜市みなとみらい）
会場情報：<http://www.pacifico.co.jp/visitor/info/conference.html>
- ◆主 催：横浜国立大学 ・未来情報通信医療社会基盤センター
・かながわ医療機器レギュラトリーサイエンスセンター
・先端科学高等研究院
- ◆協 賛：独立行政法人情報通信研究機構、フィンランド オウル大学
- ◆後 援：総務省、神奈川県、横浜市、横浜市立大学、電子情報通信学会医療ICT研究会
- ◆参加費：無料
- ◆内容の詳細：ホームページ：<http://www.mict.ynu.ac.jp/smict2015.htm>
(別紙参照)
- ◆お申し込み方法：「SMICT2015 参加申し込み」と題して、ご氏名、所属、連絡先（電話、Fax、電子メールアドレスなど）を電子メールまたはFaxで下記あてお送り下さい。
宛先:医療ICTセンター事務局 Tel & Fax: 045-339-4490、E-mail: mict@ynu.ac.jp
医療関係者、医工学研究者、市民、産業界、行政関係者はもとより、幅広い皆様方のご参加下をお待ちしています。

本件についての問い合わせ先

横浜国立大学 横浜国立大学 未来情報通信医療社会基盤センター（医療ICTセンター）

担当教授：塩見 正

TEL：045-339-4482 または 4490（事務局） F A X：045-339-4490（事務局）

Email：mict@ynu.ac.jp（シンポジウム用）

平成
26年度

医療ICTシンポジウム

医療・ヘルスケアのイノベーション拓く医療機器レギュラトリーサイエンス

超高齢化社会が深化する中、病気、大規模な災害や感染症などの多様な脅威に対して国民の生命と健康を守ることが重大課題となっています。情報通信技術（ICT）をはじめとする最先端の科学技術を医療や予防・保健の分野に迅速に導入していくことが国家戦略として掲げられています。そこで平成26年に発足した「かながわ医療機器レギュラトリーサイエンスセンター」は、大学・地域・産業界が連携して、科学技術の研究開発とその成果を安全、かつ迅速・効率的に実用化する流れを確立する拠点となるものです。本シンポジウムは、医工・文理融合、大学・地域・産業界の連携で医療や保健システムの革新、幅広いアプリケーションの実用・産業展開、そしてこれらの分野で活躍する人材育成を推進して未来の社会へのイノベーションをめざし、国内外の関係者が情報を交換し、最新の研究開発や事業の動向を把握する場とします。

日時 2015年3月4日(水) 10:00～17:30 **会場** パシフィコ横浜(会議センター5F)

アクセス <http://www.pacifico.co.jp/visitor/accessmap.html>

参加無料

主催 横浜国立大学 未来情報通信医療社会基盤センター、先端科学高等研究院
かながわ医療機器レギュラトリーサイエンスセンター

協賛 情報通信研究機構(NICT)、オウル大学、電子情報通信学会(MICT研究専門委員会)、他

後援 総務省、神奈川県、横浜市、公立大学法人 横浜市立大学

プログラム (敬称略)

午前の部 10:00-12:15

- 開 会 横浜国立大学 次期学長 長谷部勇一
- 来賓挨拶 横浜市立大学 理事長 田中克子
神奈川県 副知事 吉川伸治
- 基調講演

- 先端技術を医療・ヘルスケアに：社会イノベーションへ -

座長：横浜国立大学 大学院工学研究院長 河村篤男

- (1) 独立行政法人 医薬品医療機器総合機構(PMDA) 理事 重藤和弘
- (2) フィンランド・オウル大学 副学長兼オウル大学日本研究所CWCB日本社長 Dr. Olli Silven
- (3) 独立行政法人 情報通信研究機構(NICT) 理事 富田二三彦

昼の部 12:15-13:30 昼食休憩、展示とデモ・研究ポスター

午後の部 13:30-17:00

■ 講演とパネル討論 13:30-16:55

- 先端技術の研究開発とかながわ医療機器レギュラトリーサイエンスセンターの展開 -

コーディネータ：藤瀬雅行 横浜国立大学 客員教授

招待講演：山根隆志 (神戸大学 大学院工学研究科機械工学専攻 教授)

講演：河野隆二 (横浜国立大学 未来情報通信医療社会基盤センター センター長)

宮澤俊昭 (横浜国立大学 大学院国際社会科学研究院 教授)

杉本千佳 (横浜国立大学 未来情報通信医療社会基盤センター 准教授)

パネリスト：(上記の講演者に加えて)

小泉淳一 (横浜国立大学 大学院工学研究院機能の創生部門 教授)

萩原浩明 (横浜市立大学 客員講師、横浜南共済病院 院長)

鐘ヶ江正巳 (ヘルセンシング(株) 代表取締役)

肘井一也 (DEKRAサーティフィケーション・ジャパン(株) 医療機器事業部マネージングディレクター)

■ 閉会の挨拶 16:55 横浜国立大学 理事・副学長 國分泰雄

展示・デモ・ポスターの部 17:00-17:30 医療機器レギュラトリーサイエンス関連機器、他

● お問い合わせ・参加申し込み

医療ICTセンター事務局 Tel&Fax: 045-339-4490 E-mail: mict@ynu.ac.jp

「SMICT2015 参加申し込み」と題して、ご氏名、ご所属、連絡先(電話、FAX、メールアドレスなど)を電子メールまたはFAXにて上記へお送りください。できるだけ事前に参加登録をお願いいたします。当日参加登録も可能。